

まとめ：ごみかん理事 小野寺 勲

環境省が、2010年度の全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等について調査し、その結果を取りまとめたもの。全25ページ。毎年度実施。リデュース、リサイクルの両部門での東京・多摩地域の自治体の躍進が目立ちます。

■ ごみ排出の状況

ごみ総排出量

4,536万トン、前年度比1.9%減。
5年前（2005年度）に比べ14.0%減。
うち、生活系ごみ2,966万トン、前年度比1.7%減。
5年前に比べ11.4%減。
※ごみ総排出量＝収集ごみ量＋直接搬入量＋集団回収量

1人1日当たりのごみ排出量

976グラム、前年度比18グラム減。
5年前に比べ155グラム減。

■ ごみ処理の状況

総資源化量

945万トン、前年度比0.5%減。
5年前に比べ5.8%減。
※総資源化量
＝直接資源化量＋中間処理後再生利用量＋集団回収量

リサイクル率

20.8%、前年度比0.3ポイント増。
5年前に比べ1.8ポイント増。
※リサイクル率（%）＝総資源化量／ごみ総排出量×100

■ 3R取組みベスト10

リデュース（1人1日当たりのごみ排出量）取り組みの上位10位市町村

（単位：グラム/人日）

人口10万人未満			人口10万人以上50万人未満			人口50万人以上		
1. 奈良県	野迫川村	241.5	1. 静岡県	掛川市	642.5	1. 愛媛県	松山市	839.1
2. 徳島県	神山町	249.8	2. 東京都	小金井市	667.8	2. 広島県	広島市	841.8
3. 福島県	葛尾村	273.5	3. 長野県	佐久市	689.7	3. 東京都	八王子市	844.6
4. 福島県	飯舘村	281.4	4. 東京都	府中市	725.1	4. 神奈川県	横浜市	933.7
5. 長野県	佐那河内村	330.7	5. 東京都	西東京市	726.2	5. 神奈川県	相模原市	937.1
6. 徳島県	川上村	335.2	6. 沖縄県	うるま市	729.1	6. 熊本県	熊本市	945.6
7. 長野県	南牧村	342.0	7. 東京都	日野市	733.6	7. 岡山県	岡山市	951.2
8. 長野県	泰阜村	355.9	8. 神奈川県	座間市	748.9	8. 埼玉県	さいたま市	957.3
9. 長野県	中川村	372.9	9. 東京都	東久留米市	750.9	9. 神奈川県	川崎市	958.1
10. 宮崎県	高原町	375.3	10. 東京都	三鷹市	755.4	10. 静岡県	浜松市	974.6

リサイクル（リサイクル率）取り組みの上位10位市町村

（単位：%）

人口10万人未満			人口10万人以上50万人未満			人口50万人以上		
1. 鹿児島県	大崎町	80.7	1. 岡山県	倉敷市	47.8	1. 千葉県	千葉市	30.8
2. 鹿児島県	志布志市	75.3	2. 神奈川県	鎌倉市	46.6	2. 福岡県	北九州市	29.0
3. 長野県	筑北村	66.8	3. 東京都	調布市	46.2	3. 愛知県	名古屋市	27.9
4. 徳島県	神山町	59.9	4. 東京都	小金井市	45.2	4. 東京都	八王子市	27.8
5. 福岡県	粕屋町	59.4	5. 東京都	三鷹市	40.3	5. 新潟県	新潟市	27.0
6. 北海道	本別町	59.2	6. 千葉県	我孫子市	39.3	6. 神奈川県	横浜市	26.0
7. 徳島県	上勝町	55.7	7. 東京都	府中市	37.9	7. 静岡県	浜松市	21.3
8. 岐阜県	東白川村	55.0	8. 神奈川県	横須賀市	36.1	8. 神奈川県	相模原市	20.6
9. 北海道	足寄町	54.2	9. 東京都	西東京市	34.8	9. 北海道	札幌市	20.2
10. 鹿児島県	垂水市	53.9	10. 東京都	国分寺市	34.7	10. 埼玉県	さいたま市	20.2

※ごみ燃料化施設及びセメント原燃料化施設にて中間処理された量、及びセメント等に直接投入された量を中間処理後再生利用量から差し引きリサイクル率を算出。